

昆虫評価度	分 類	主 な 生 息 地
	ゲンジボタルの生息地	
9	トワダカワゲラの生息地 ムカシヤンマの生息地 ヒメボタルの生息地 ゲンジボタルの良好な生息地 ヒメギフチョウの良好な生息地 シジミチョウ類の良好な生息地	山地帯の清冽な谷川 山地～丘陵地 山地～丘陵地 コナラ、クリ林
10	ヒメクロオサムシなどの生息地 ホソヒメクロオサムシなどの生息地 ミヤマシジミなどの生息地 ヤマトバッタなどの生息地	高山地帯 亜高山地帯 白石川など 海 浜

〔動物自然充実度の分布〕

動物自然充実度の算出については、メッシュごとに出現する動物のうち、最高の評点を与えるられる動物の評点をもって設定した。その結果、前述の6地帯区分ごとの概況は次のとおりである。

① 沿岸地帯

この地帯は、仙台湾沿岸砂浜地帯と三陸沿岸の海崖、島しょ地帯に大別することができる。仙台湾沿岸地帯は石巻港周辺及び矢本町、鳴瀬町並びに山元町坂元沿岸を除いては、海浜性昆虫生息地や鳥類渡来地として動物の評価度は「9」と「10」の高い評価度となっている。また、仙台湾奥部に当たる松島湾については、水鳥の渡来地及び昆虫生息地として動物評価度は「8」となっている。

② 平野地帯

この地帯は、耕地、集落、市街地などが大部分を占める地域で動物評価度は「2」から「4」の地域が多い。しかし、水鳥の渡来地や昆虫の生息地としての湖沼、河川などの湿地も多く、動物評価度の高い地域が散在している。

③ 丘陵地帯

この地帯は、動物と産業とのかかわりの多い地域で、ごく一般的動物の生息地が多く、動物評価度は「3」から「6」の幅を占めている。しかし、昆虫類の生息地（食草自生地）や鳥類の集団繁殖地など動物評価度の高い地域が点在している。

特
分布が限られる種
貴重種 原始的な形態を 貴重種 原始的な形態を 発光するホタル類中で生 分布限界種 集団発生地 貴重種 稀産、少産種
高山性昆虫群 亜高山性昆虫群 分布限界種（北限） 海浜性昆虫（分布北限）

④ 山地帯

この地帯は、動物相
イヌワシ生息地の翁倉

⑤ 亜高山帯

この地帯は、自然が
り、動物評価度は「9

⑥ 高山帯

この地帯は、限られ
占められている。

3. 景 観

景観については、それ
平野、盆地、河川、海岸
都市、集落、耕地などの